

シャウトアウト：スタートガイド

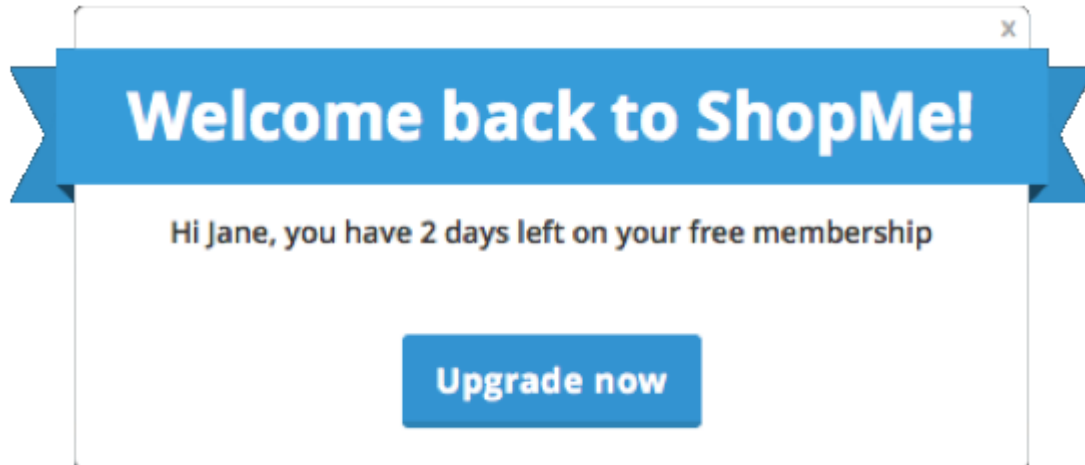
概要

[シャウトアウトの概要](#)の記事でシャウトアウトについて学んだところで、シャウトアウトの使用についてのスタートガイドをお読みください。

ステップバルーンとは異なり、シャウトアウトはページ上のエレメントには付属されることなく、代わりにページの中央または周囲の決まった位置に表示されます。シャウトアウトは、ランチャー、パーマリンク、または自動再生で起動できます。

自動再生を有効にするには、ルールエンジンでルールを作成してシャウトアウトがいつ起動されるかを決定します。WalkMeは、ルールと[セグメンテーションセンター](#)で特定された条件を常に検証し続け、いったんtrueになると、ユーザーアクションからのアクティブなプロンプトなしでシャウトアウトが自動的に再生されます。自動再生が有効化される条件の決定には、すべての標準ルール（URL、画面上のエレメント（jQueryなど））を使用することができます。

シャウトアウトをいつ再生するかを決定する自動再生ルールに加え、頻度オプションを設定してアイテムを起動する頻度を決定します。エンゲージメントの頻度に関しては、1回のみ、1日1回、常時のオプションがあります。



Digital Adoption Institute

- DAIで「[シャウトアウト](#)」のコースをご覧ください
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちらから](#)。

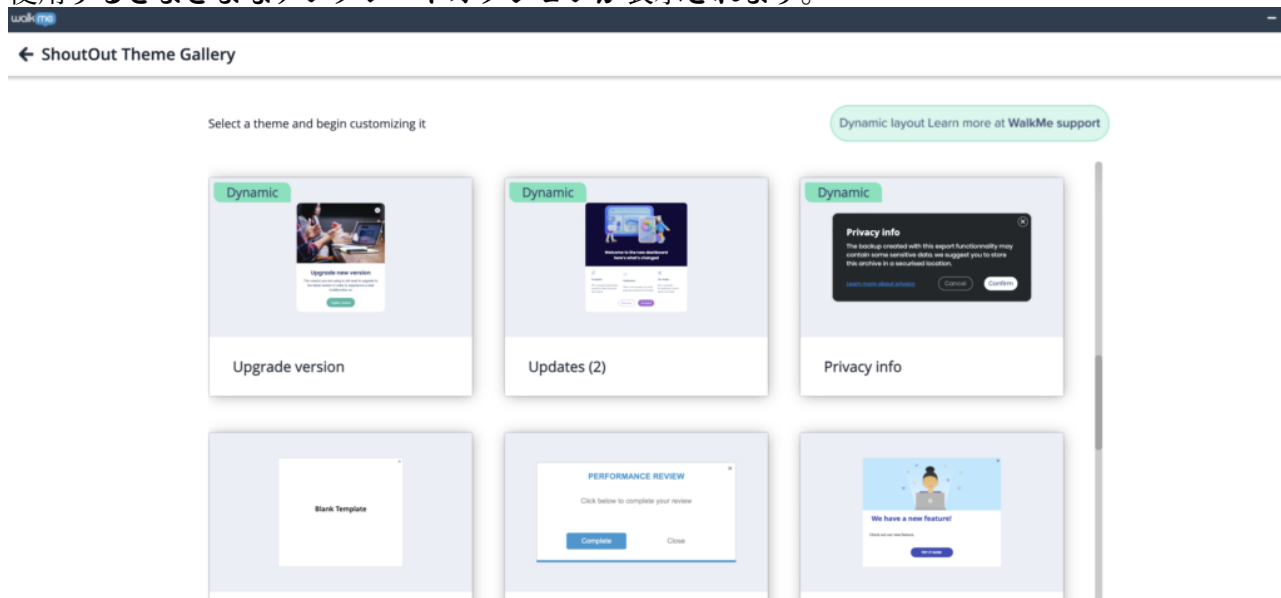
シャウトアウトを作成

シャウトアウトには、[ヴィジュアルデザイナー](#)を使用したシャウトアウトとクラシックシャウトアウトの2種類があります。このガイドは新しいシャウトアウトインターフェースに焦点を当てます。

1. WalkMeエディタで、青色のプラス記号をクリックしてシャウトアウトを選択します。



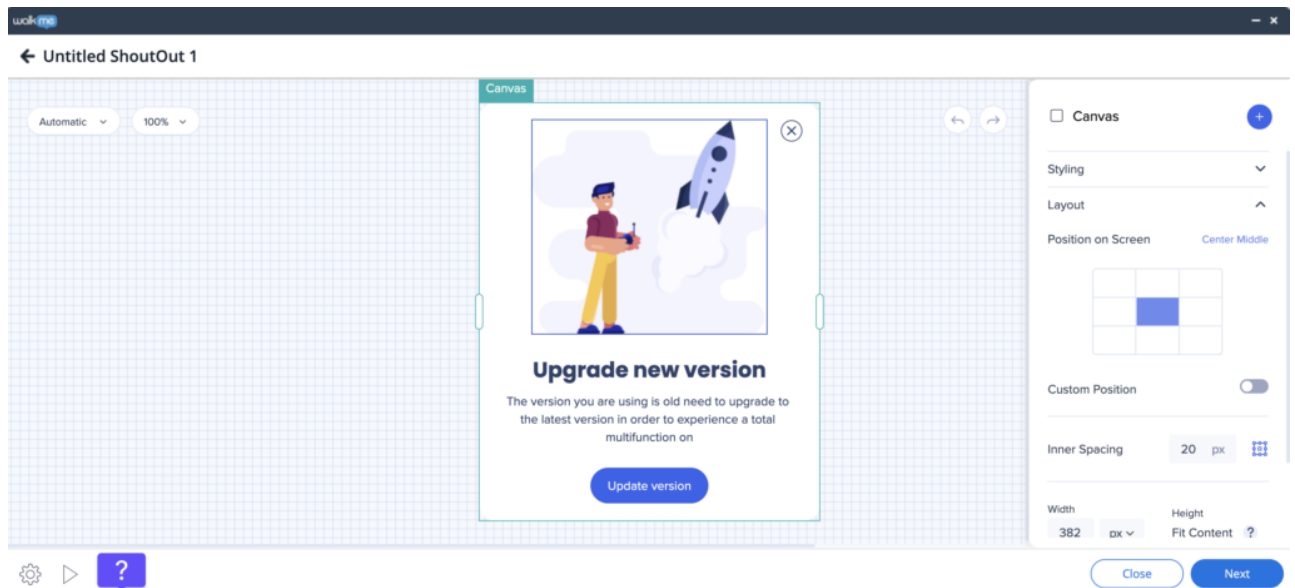
2. シャウトアウトに名前を付けます。（この名前はエンドユーザーには表示されません。）
3. この時点で、シャウトアウトのテーマギャラリーが自動的に開き、シャウトアウトのデザインに使用するさまざまなテンプレートオプションが表示されます。



4. 注:

ウォークスルーやランチャーの作成とは異なり、WalkMeはキャプチャモードにはなりません。これは、シャウトアウトがページ上の中央または周辺のいずれかの位置に直接表示されるためです。

5. お好きなテンプレートを選択し、そのまま使用することもできます。または[ビジュアルエディタ](#)を使用して、シャウトアウトのキャンバスにさまざまな要素をドラッグアンドドロップして追加しカスタマイズすることもできます。



注：それぞれのテーマは特定のユースケースを想定して作られていますが、自分のニーズに合ったスタイルでテーマを選ぶことができます。各テンプレートにあるテキストはすべてカスタマイズ可能です。各テンプレートは、どのようなユースケースにも対応できるように編集できます。

6. シャウトアウトのプレビューでシャウトアウトのどの部分のテキストも直接編集できます。
7. プレビューでボタンをクリックして、ボタンのアクションを編集します。ボタンの種類は4つあります。
 - **Xボタン** [Xのようにみえる、右上隅にあるボタン)
 - **クローズボタン** [Xボタンとは異なり、見た目もテキストも異なりますが、アクションは「クローズ（閉じる）」です)
 - **アクションボタン**に含まれるのは、メニューを開く、スマートウォークスルーを再生する、リソースを再生する、アクションボットを再生する、シャトルを再生する、調査を再生する、シャウトアウトを再生する、なし、リンクです。

リンクアクション

リンクはヴィジュアルデザイナー・シャウトアウトでのみ使用できます。シャウトアウトを閉じずに新しいタブで開く唯一のアクションタイプです。

- **リマインド：**
 - **次回リマインドする：**次にページの更新が行われ、セグメンテーションの条件が満たされたとき
 - **1日後にリマインドする：**セグメンテーションの条件が満たされた1日後

注

「リマインド」タイプは、自動再生のキャンセルには使用できません。

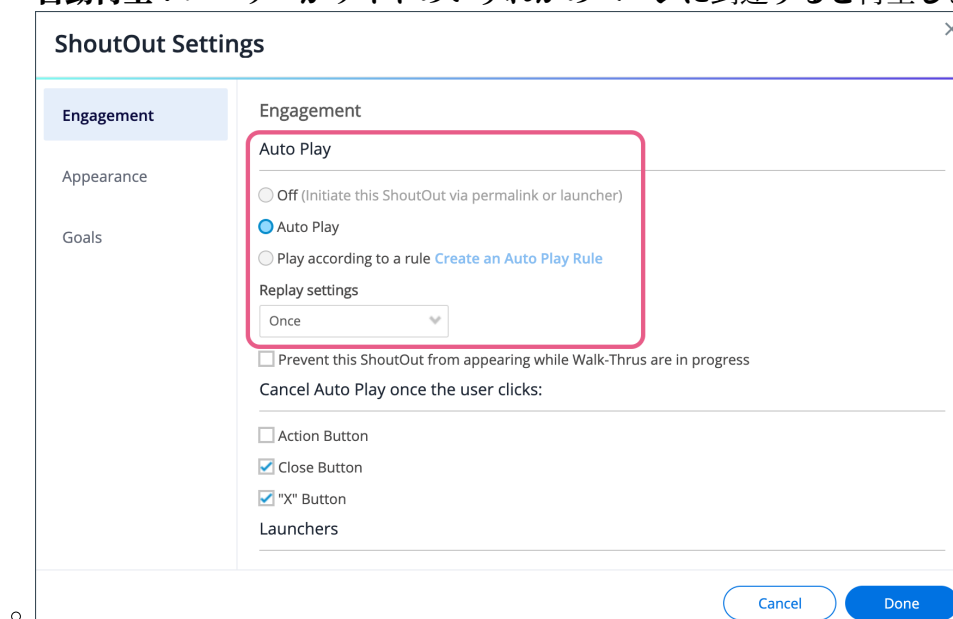
8. 新しいオブジェクトの追加 ボタンをクリックしてシャウトアウトに追加のコンテンツを追加します。シャウトアウトプレビューに任意のエLEMENTをドラッグします。



9. 設定 アイコンをクリックして表示条件を設定します。

10. 自動再生ルールのリストから選択できます。

- 自動再生ルール（推奨）：シャウトアウトの自動再生条件を選択します。
- 自動再生のオフ：ランチャーを使用してシャウトアウトをトリガーします。
- 自動再生：ユーザーがサイトのいずれかのページに到達すると再生します。



11. 自動再生ルールを設定するには、**Auto Play Rules**（自動再生ルール）を選択して、**Create an Auto Play Rule**（自動再生ルールの作成）をクリックします。

WalkMeが正しいページでの自動再生条件のみを確認できるように、自動再生ルールは常にURLで始まる必要があります。URLルールは唯一の必要なルールですが、ユーザーアクションに基づいてルールを追加することもできます。

12. その後、自動再生ルールの再生設定を調整することができます。

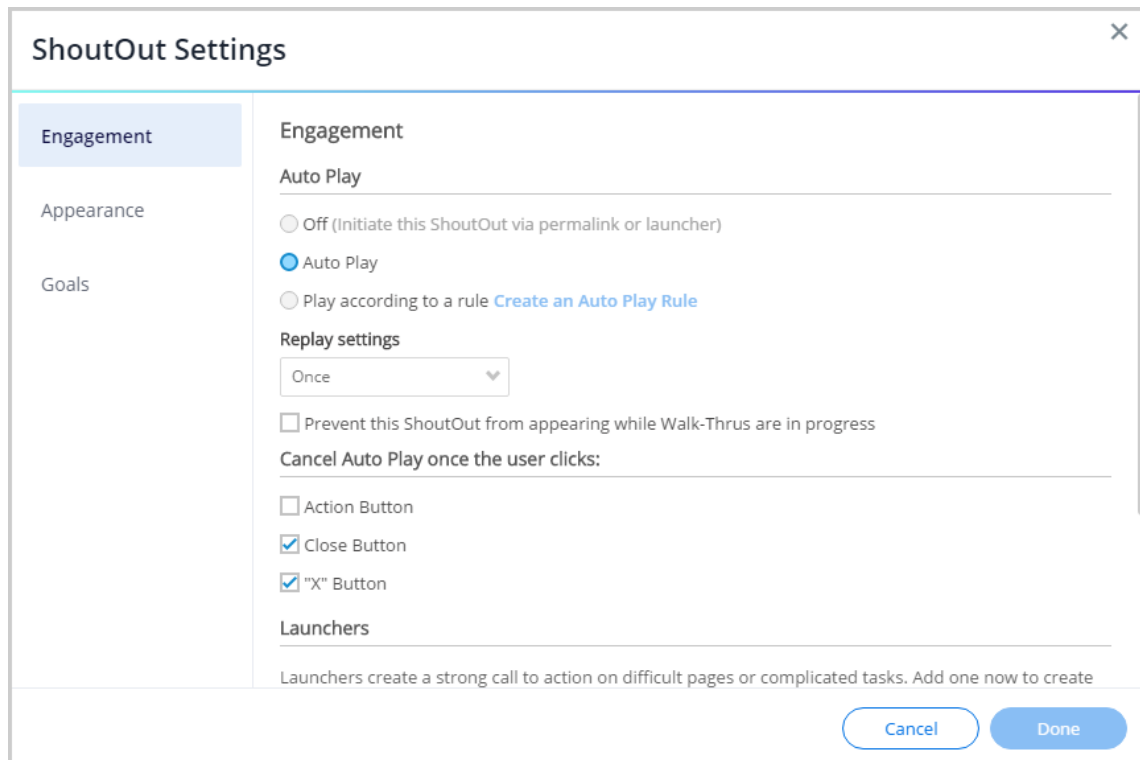
- 1日1回：自動再生ルールが毎日trueで表示されるときに再生されます。
- 1回：1回のみ再生されます。
- 常に：自動再生ルールがtrueで表示されるたびに再生されます。

13. また、シャウトアウトの自動再生ルールをキャンセルするタイミングを選択することもできます。自動再生は、チェックしたアクションのいずれかをユーザーが実行すると停止します。推奨：ユーザーが[アクション]ボタンをクリックした場合のみ自動再生をキャンセルします。これにより、自動再生をキャンセルする前にユーザーがシャウトアウトのリンクされたコンテンツとインタラクションしたことを確認することができます。

14. 完了 をクリックしてシャウトアウトの設定を保存し、保存 をクリックしてシャウトアウトを保存します。

Engagement (エンゲージメント)

[エンゲージメント]タブで、シャウトアウトの再生方法を決定します。



The screenshot shows the 'ShoutOut Settings' dialog box with the 'Engagement' tab selected. The left sidebar has 'Engagement' highlighted, with 'Appearance' and 'Goals' below it. The main content area is titled 'Engagement' and contains the following settings:

- Auto Play**
 - ☐ Off (Initiate this ShoutOut via permalink or launcher)
 - ☒ Auto Play
 - ☐ Play according to a rule [Create an Auto Play Rule](#)
- Replay settings**
 - Once (dropdown menu)
- ☐ Prevent this ShoutOut from appearing while Walk-Thrus are in progress
- Cancel Auto Play once the user clicks:**
 - ☐ Action Button
 - ☒ Close Button
 - ☒ "X" Button
- Launchers**
 - Launchers create a strong call to action on difficult pages or complicated tasks. Add one now to create

At the bottom right, there are 'Cancel' and 'Done' buttons.

- **オフ**：シャウトアウトは、パーマリンクまたはランチャーを介して再生できます。
- **自動再生**：シャウトアウトは、WalkMeがインストールされているページに自動的に表示されます。
- **ルールに従って再生**：ルールエンジンを使用して、いつシャウトアウトが自動的に再生されるかを決定します。ルールがtrueの場合、シャウトアウトが表示されます。
 - **ヒント**：セグメンテーションを使用して、一定の条件を満たすユーザーにのみシャウトアウトを表示することができます。 [方法についてはこちら](#)
- **再生設定**：シャウトアウトが表示される頻度を選択します。1回のみ、1日1回、常に、のいずれかから選びます。スマートウォークスルーや他のシャウトアウトが進行中の間はシャウトアウトが再生されないようにすることも可能です。

ShoutOut Settings

Engagement

Appearance

Goals

Engagement

Auto Play

☐ Off (Initiate this ShoutOut via permalink or launcher)
 ☒ Auto Play
 ☐ Play according to a rule [Create an Auto Play Rule](#)

Replay settings

Once

☐ Prevent this ShoutOut from appearing while Walk-Thrus or other ShoutOuts are in progress

Cancel Auto Play once the user clicks:

☐ Action Button
 ☒ Close Button
 ☒ "X" Button

Launchers

Cancel

Done

- **自動再生をキャンセル**：シャウトアウトの表示を停止させるユーザーアクションを選択します。
- **ランチャー**：ランチャーを使用してシャウトアウトを再生します。
- **パーマリンク**：リンクを作成してウェブページをロードし、シャウトアウトを再生します。

Appearance（外観）

[外観]タブでは、画面上のシャウトアウトのレイヤー順序（Zオーダー）を変更して、シャウトアウトが正しく表示され、他のエレメントの背後に隠れないようにすることができます。

遅延表示をさせたい場合は、シャウトアウトのタイミングプロパティを選択します。

注：

タイミングオプションは、自動再生されたシャウトアウトでのみ使用可能です。

ShoutOut Settings

Engagement
Appearance
Goals

Appearance

Arrange Layer Order (z-index)

☒ Turn on z-index

Use z-index to resolve cases in which WalkMe is hidden by on-screen elements or cases in which WalkMe hovers over on-screen elements.

Define z-index value manually

0

Note: In some cases turning on 'Lock to Element' may help.

Timing Options

Cancel Done

Goals (ゴール)

KPIに関連するゴールを作成して、シャウトアウトの効果を測定します。ウォークスルーと同様に、シャウトアウトにはメインゴールとマイルストーンゴールがあります。シャウトアウトの再生と同時にゴールの検証が開始され、その後2時間追跡が続けられます。

ヒント

シャウトアウトがユーザーアクションに影響を与えているかどうかを追跡できるように、シャウトアウトがのゴールを設定します。

例えば、トライアルアカウントの残り日数を通知し、アップグレードページへのアクションボタンを表示するシャウトアウトでは、実際にアップグレードしたユーザー数を測定するメインゴールと、アップグレードページにアクセスしたユーザー数を測定するマイルストーンゴールを設定することが考えられます。シャウトアウトを見てすぐにアップグレードしなくても、その後2時間以内にアップグレードすることにしたユーザーがいれば、その場合も最後まで追跡できます。

ShoutOut Settings

Engagement
Appearance
Goals

Goals

To track users success rate and progress in this process, set a Main Goal and Milestones.
Set a Main Goal

Cancel
Done

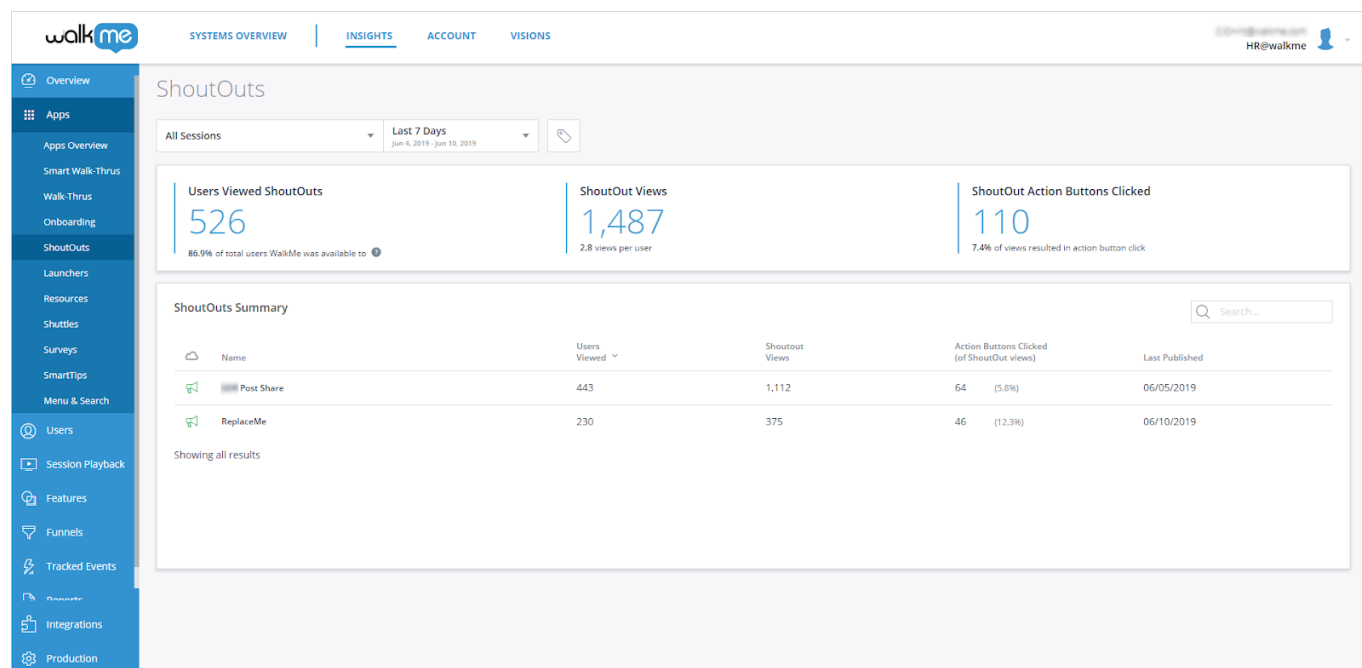
シャウトアウトの公開とアーカイブ

シャウトアウトが気に入ったら、ユーザーが閲覧できるようにパブリッシュしたいと思います。同様に、公開済みのシャウトアウトを修正したい場合はアーカイブしてください。

[方法はこちらです。](#)

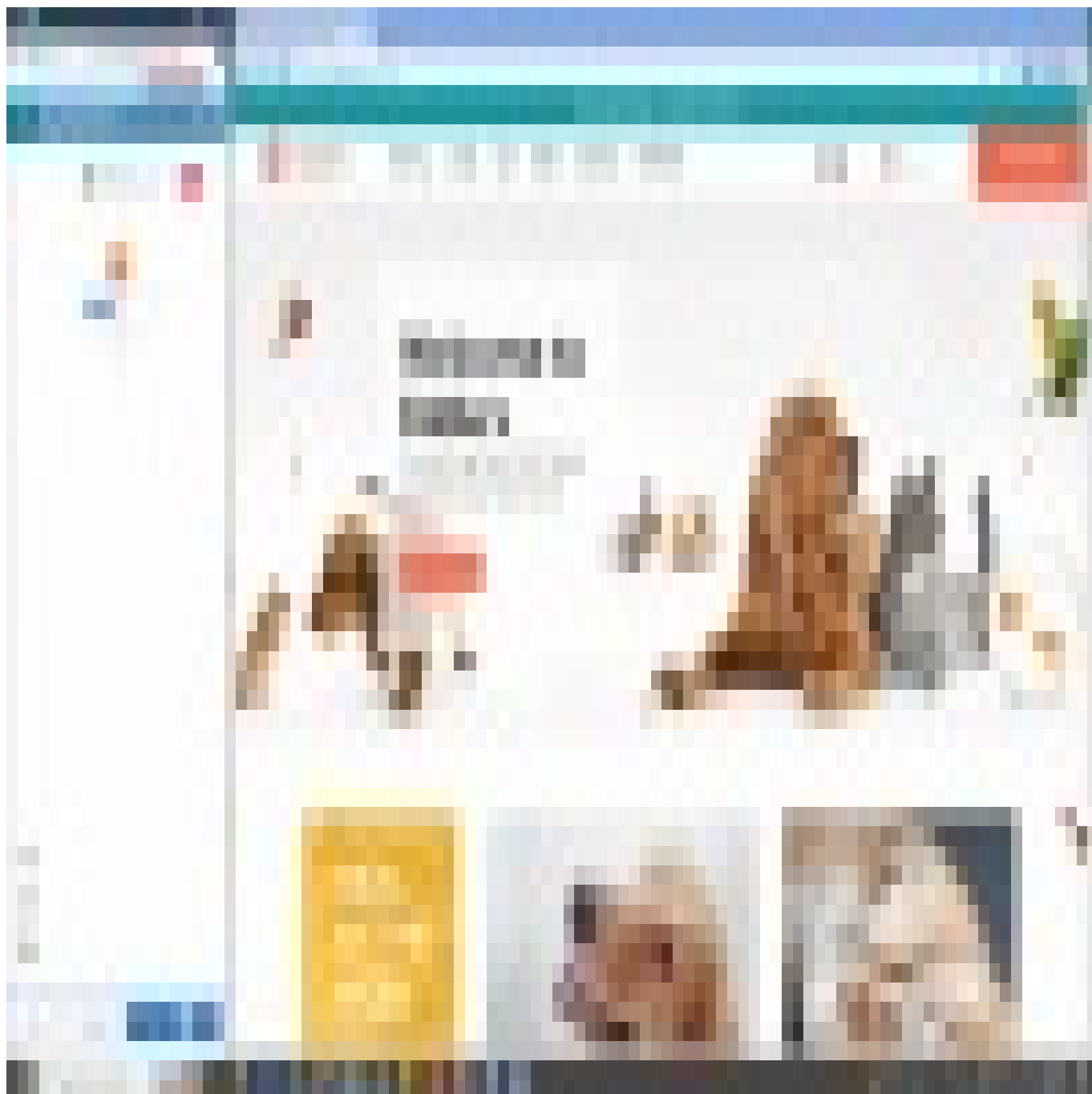
インサイトにおけるシャウトアウト

インサイトでシャウトアウトを追跡します。シャウトアウトダッシュボードで各シャウトアウトが何回再生されたのか、「アクション」ボタンが何回クリックされたのか、完了したゴール数を確認します。



シャウトアウト向けのセグメンテーション

シャウトアウトを使用してページブロッカーを構築



WalkMe WorldのTip Tuesday動画をもっと見るには、[ここをクリック](#)□